

第1回まちづくり推進町民会議を開催

まちづくりに意見要望

令和2年度第1回まちづくり推進町民会議(山崎晴一議長)が7月9日(木曜)午後3時から美深町役場大会議室において開催され、委員14名と町理事者、各課長等あわせて30名が出席しました。同会議は、町内各団体や自治会からの推薦委員、公募委員の29名で構成され、町政への意見要望の聴取や広報モニターなどの役割を担っています。

今回の会議では、第5次総合計画(令和2年度)、行政改革大綱(令和元年度実績・令和2年度推進項目)の説明後、町政に関する懇談を行いました。

会議の内容

- | | |
|-------------------------------------|----|
| (1)山崎議長あいさつ | |
| (2)山口町長あいさつ | |
| (3)第5次美深町総合計画(令和2年度)について | -① |
| (4)美深町行政改革大綱(令和元年度実績・令和2年度推進項目)について | -② |
| (5)まちづくりの推進についての懇談 | -③ |

①第5次美深町総合計画(令和2年度)について

第5次総合計画に基づく、令和2年度の事業計画の概要説明を行いました。

公営住宅長寿命化事業(西団地2棟4戸建替)や仁宇布小中学校建替工事、チョウザメ振興事業(飼育研究施設建設)など、主な実施事業など、第5次総合計画最終年度である令和2年度の計画について説明を行いました。

●令和2年度計画額 3,806,730千円

※各事業の詳細は町HP内に掲載しています。



②美深町行政改革大綱(令和元年度実績・令和2年度推進項目)について

第5次行政改革大綱は、平成28年度から令和2年度の5年間を計画期間として策定され、27の推進項目に対して、行財政改革を取り進めてきました。

事務事業の充実と経費の削減合理化など推進計画に基づき、行政改革が推進されました。

※第5次美深町行政改革推進計画・実績一覧は町HP内に掲載しています。



＜主な懇談内容＞

●新型コロナウイルス感染症対策について

委員～ 町内の様々なイベントが中止されている。

企画G主幹

～飲食・宿泊関係の落ち込みは大きい。プレミアム率30%の商品券と40%のまんぶく券を商工会で発行。町内経済の活性化が図られることを期待したい。

委員～ 感染症対策として学校の手洗い場でお湯で手を洗えるよう環境整備すべき。

教育長

～幼児センターではお湯で手を洗える。全部はお湯対応にはなっていないが確認したい。蛇口に触らない手洗い場を考えている。

●駅東側の東4条道路について

委員～ 街灯が無く暗い。8線道路との交差点に止まれの標識が無い。

建設水道課長

～街灯は自治会の管理になるが、自治会では街灯の設置は必要ないとのことであった。止まれの標識は、公安委員会で設置できないと判断されたが、継続して要望していく。



●仁宇布小中学校・山村留学の状況について

委員～ 学校建替えの進捗状況と山村留学の状況は。

教育長

～学校は基礎工事が終わり、足場を組んでいる状況。美深町産材を使用した木造平屋建、来年4月から新校舎となる。

山村留学は現在14人。親子住宅は満室となっている。山村留学の募集を中止する市町村が増えており、仁宇布への問い合わせは増えている。

